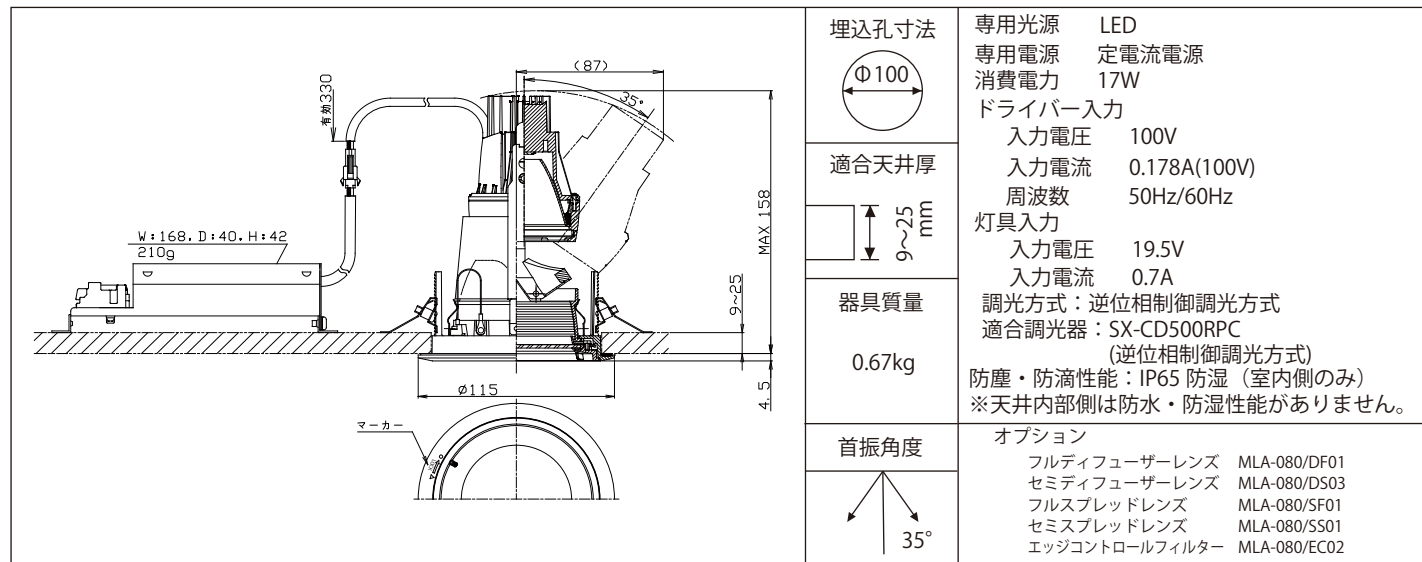






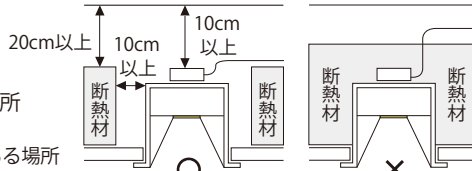



























MODS M-proof

MOD-P1652DR/RB



安全に施工していただくために《各作業前に必ずご確認ください》

 警告: 誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		 : 禁止事項		
 注意: 誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		 : 厳守事項		
取付前に	 警告	この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。水平天井埋め込み専用器具です。 下記の使用環境・条件では使用不可です。(落下・感電・火災の原因)		
		<div>●周囲温度0℃以下35℃以上 ●器具重量に耐えられない天井 ●天井内が断熱施工されている所</div> <div>●業務用浴室 ●傾斜・凹凸天井</div> <div>●粉塵、腐食性ガス発生場所 ●壁面・床面</div> <div>●空調や風の受ける所 ●火気の近く</div> <div>●振動、衝撃を受ける所 ●サウナなどの高温になる場所</div> <div>●直射日光の当る場所</div> <div>●天井内部が湿気が多い場所、水気のかかる場所、結露の恐れがある場所</div>		
				
		 注意	 屋内でのご使用の場合でも、器具周辺に硫黄成分を含んだ物がある場所では使用しないでください。 (一部の食品・薬品・紙類・ゴム製品、車の排気ガスにも硫黄成分が含まれる場合があります)	
			 被照射面距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変質・変色等の原因)	
	 照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。			
	電気配線時に	 警告	 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因)	
			 適合電源ドライバーをご使用ください。電源周波数は器具の銘板に従い正しく使用してください。(感電・火災の原因)	
			 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(ランプ短寿命・感電・火災の原因)	
			 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因)	
 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。				
 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。				
器具取付時に			 警告	 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)
	 器具取付の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因)			
	 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)			
	 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)			
	 器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)			
	 器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。 (落下・感電・火災の原因)			
	 器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)			
	 濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)			
	 製品本体ではない電線やケーブルを掴んで持ち上げないでください。破損する可能性がございます。			
	 煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)			
	 注意	 スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように施工してください。(誤作動の原因)		
		 ラジオなどの通信機器の近くで点灯しますと、機器にノイズが入ることがありますのでご注意ください。 ノイズが入る場合は、アースを確実にし十分な離隔距離を取って設置してください。		

ModuleX

Installation Guide | Lighting Fixture

取付説明書(照明器具)

MODS M-proof

ModuleXを安全に設置していただくために

MOD-P1652DR/RB

取付内容		取付図	注意図	
1 2 3	天井開口取付装置の設置			
	手順2で取付金具をしっかり指で押しつけてください。ゆるいと器具落下の原因となります。		しっかり押し込む	締付け目安 トルク1.0~2.0N・m
	手順3で取付金具をしっかり指で押しつけてください。ゆるいと器具落下の原因となります。			
1 2 3 4 5	オプション取付			
	※コーンがメッキ仕上げのモデル(NCコーン)にはフィルター装着非対応(配光不良の要因)			
	フィルタはホルダと本体に挟んで装着されます。ホルダの脱着の際はフィルターが落下しないようご注意ください。			

取付内容		取付図	注意図	
<h3>結線方法</h3> <div>1 専用ドライバー（同梱）とコネクターをつなげる</div> <div>2 専用ドライバーは天井内に設置する</div>			<div>⚠d</div>	
<div>⚠g</div> コネクターは確実に接続してください。 はずす場合は、インナーロックを押しながら引きます。				
<div>⚠</div> アースは電気設備技術基準に基づきD種接地工事を行なってください				
<div>⚠</div> 必ず電源を切ってから作業して下さい				
<div>⚠</div> 電源を入れた状態でコネクターの接続をしても点灯しません。 点灯するにはスイッチをOFFして、再度ONしてください。				
<div>⚠</div> コネクターの内側のピン(金属部分)を直接手で触れないで下さい				
<h3>天井への設置</h3> <div>1 本体を埋込みフレームに押し入れる</div> <div>2 カバーを埋込みフレームにはめる</div>			<div>⚠e</div>	
<div>⚠i</div> 本体の内側は素手で触らないように注意してください。汚れがついた場合はやわらかいきれいな布等で拭き取ってください。				
<div>⚠j</div> カバーは[LOCK]の位置まで回し確実に固定してください。 防湿性能が損なわれる可能性があります。				
<div>⚠</div> 器具が天井内の造営材等に接触しないようご注意ください。				
			<div>⚠f</div>	

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX®

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. 06-6121-7888
大阪府大阪市中央区久太郎町3-3-9 ORIX 久太郎ビル 1F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1解説による)

- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理

または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは

保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらな場合は、

有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

ModuleX

ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

MOD-P1652DR/RB

更新 2021.04.23

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. **06-6121-7888**
大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F

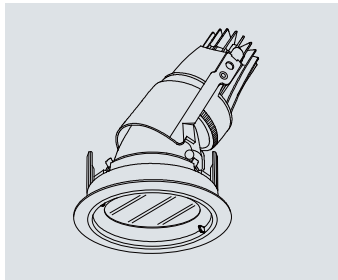
FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

Maintenance guide

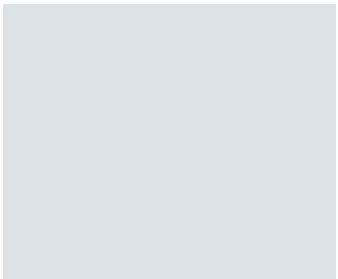
MOD-P1652DR/RB

ModuleXを安心してお使いいただくために

■器具仕様

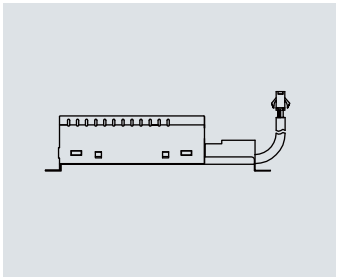
	適合電圧	100V
	消費電力	17W
	オプション装着	レンズフィルター(MLA-080/DF01,DS03,SF01,SS01,EC02) メッキ(NC)コーンタイプにはフィルター装着禁止（配光不良の要因）
	型番記載 調光方式 適合調光器	器具にシール記載 逆位相制御調光方式 SX-CD500RPC (逆位相制御調光方式)
防塵・防滴性能：IP65 防湿		

■光源 LED

	MOD-P1652DR / R27～R40
	2700K(電球色)
	3000K(電球色)
	3500K(温白色)
	4000K(白色)

※光源の交換の際はお問い合わせください
※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります

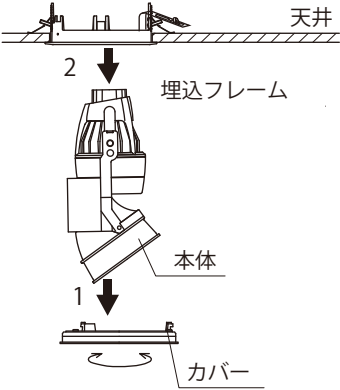
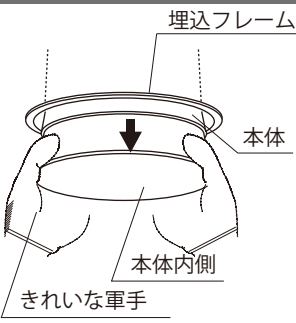
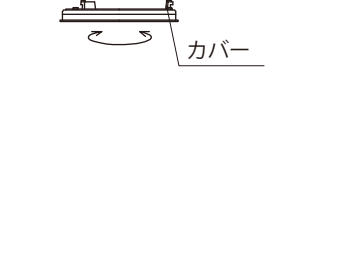
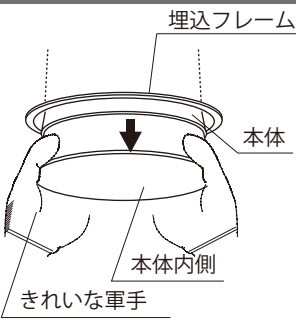
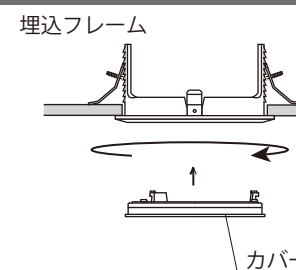
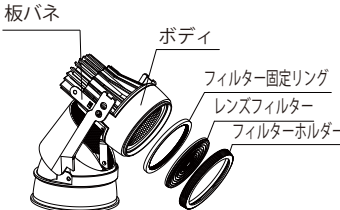
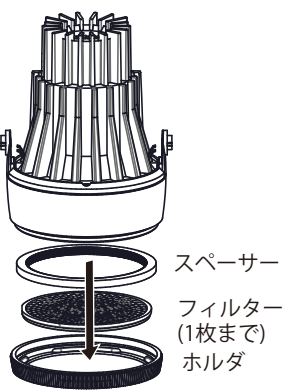
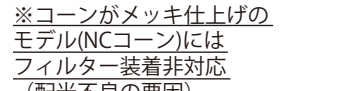
■専用ドライバー

	E015CC7001
	2次側コネクタ仕様

※ドライバーの交換は必ず有資格者(電気工事士)が行ってください

安全にメンテナンスしていただくために《必ずご確認ください》		
⚠ 警告：誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。	🚫：禁止事項	
⚠ 注意：誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。	🛑：厳守事項	
⚠ 警告	🛑	器具やオプションの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)
	🚫	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)
	🚫	器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)
	🛑	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫	器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)
	🚫	濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)
	🛑	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)
	🛑	コネクタを接続及び外す場合は、必ず電源を切ってから作業して下さい。
⚠ 注意	🛑	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)

■光源、オプションの交換について

取付内容		取付図	注意図	
1 天井から器具を取り外す 2 ガラスカバーのロックをはずして引き抜く 2 本体を埋込みフレームからまっすぐに引き抜く			⚠ a	
	⚠ a			
	⚠ b			
	⚠ c			
⚠ a 本体の内側は素手で触らないように注意してください。汚れがついた場合はやわらかいきれいな布等で拭き取ってください。 ⚠ b 器具を天井内に戻す際は、電源コードを巻き込まないようにご注意ください。 ⚠ c カバーは[LOCK]の位置まで回し確実に固定してください。防湿性能が損なわれる可能性があります。			⚠ a	
			⚠ c	
1 オプション取付 1 板バネを内側に押し込みロックを解除し、ボディを回転させる 2 フィルターホルダーを反時計周りにまわしてはずす 3 フィルター固定リングをボディに取り付ける 4 レンズフィルターをフィルターホルダーに入れボディに取り付ける 5 ボディをもとに戻す			⚠ e	
	⚠ e			
※コーンがメッキ仕上げのモデル(NCコーン)にはフィルター装着非対応（配光不良の要因）				
■フィルターは表裏の向きがあります。フィルターの取扱説明書を参照ください。		